

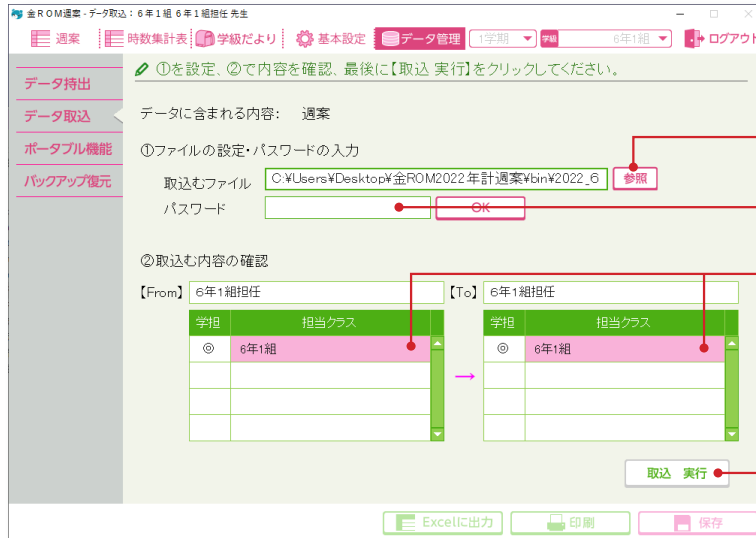
① 内容を確認

② 持出 実行

- ① 持ち出しデータの内容を確認します。
- ② 「持出 実行」をクリックします。

Point

持ち出したデータのファイル名は変更しないでください。取り込むことができなくなります。



① 取り込むファイルを指定

② パスワードを入力

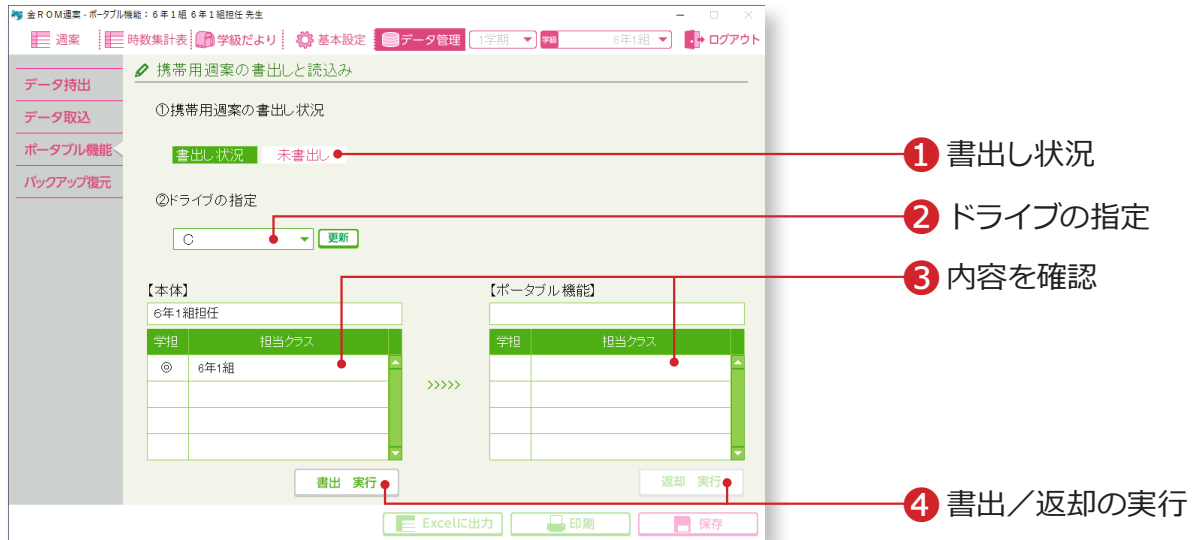
③ 取り込む内容を確認

④ 取込 実行

- ①「参照」をクリックし、取り込むファイルを指定します。
- ②ログインパスワードを設定している場合は入力し、「OK」をクリックします。
- ③【From】で取り込み元と、【To】で取り込み先の内容を確認します。
- ④「取込 実行」をクリックします。

データ管理

ポータブル機能



持ち帰り用の金ROM 週案を書き出したり返却したりすることができます。

書き出したファイルは、金ROM 週案がインストールされていないパソコンでも起動することができます。

「ポータブル金ROM 週案」を書き出す

- ① 「携帯用週案の書出し状況」が「未書出し」になっていることを確認します。
- ② 「ポータブル金ROM 週案」を書き出す先を指定します。書き出したいドライブが表示されない場合は、「更新」をクリックします。
- ③ 書き出す内容を確認します。
- ④ 「書出 実行」をクリックします。

「ポータブル金ROM 週案」を返却する

- ① 「携帯用週案の書出し状況」が「書出し中」になっていることを確認します。
- ② 「ポータブル金ROM 週案」がある場所を指定します。
- ③ 返却する内容を確認します。
- ④ 「返却 実行」をクリックします。

Point

データを書き出した先生は、「ポータブル金ROM 週案」でのみ入力作業が可能です。

バックアップ復元



- 1 バックアップデータを選択します。
- 2 「復元」をクリックします。

Point

バックアップデータのリスト

ログアウト時にバックアップが作成され、データの作成日時が画面内に表示されます。
→バックアップの設定 (P.44 へ)

ログイン画面>環境設定

バックアップの設定

44

環境設定

バックアップの設定

バージョンアップ

DBの設定

単元データ更新

バックアップの設定

データを自動的にバックアップすることが出来ます。(最大30個) チェックを入れて、①、②、③を選択し、最後に[OK]をクリックしてください。

データをバックアップする。

① バックアップする方法 自動 手動(実行をメッセージで確認)

② バックアップする数 個

③ バックアップする場所 バックアップ先を既定以外の場所に設定する

./BackupData¥

<仕組み>
ログアウトした時に、その先生が担当している全てのクラスについて、データをバックアップします。

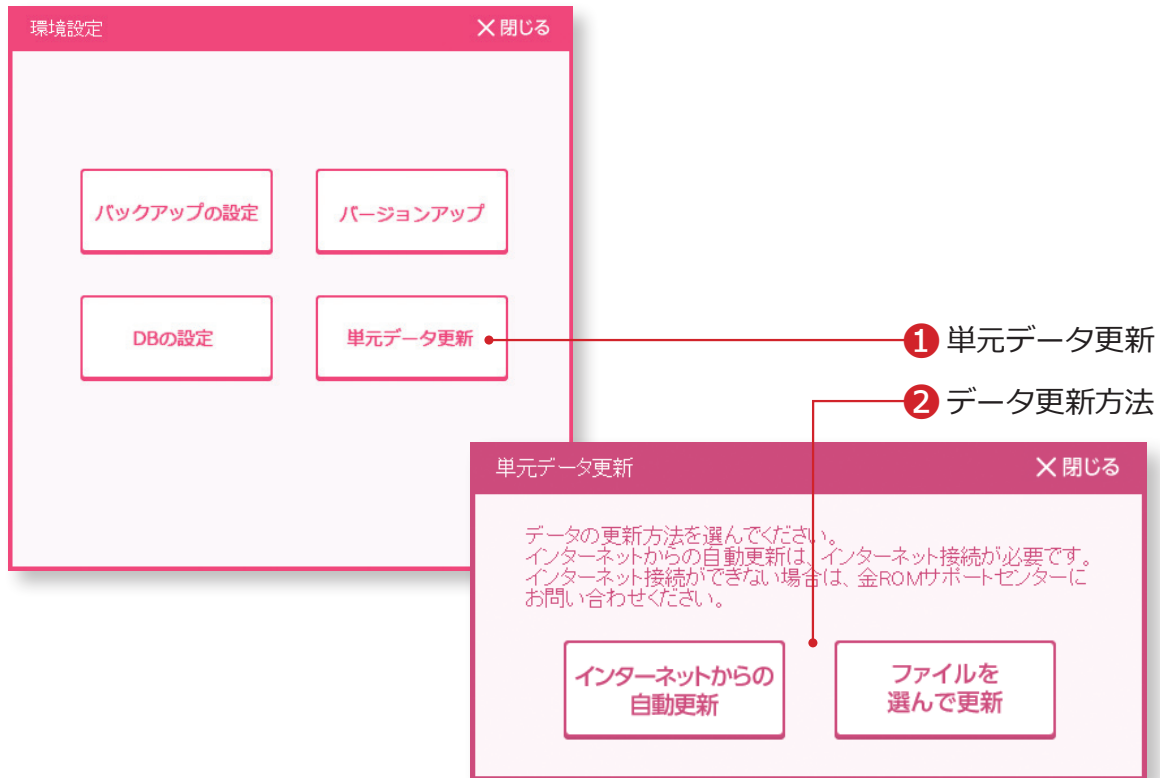
バックアップされたデータは、「データ管理→バックアップ復元」で復元できます。

- ① 「データをバックアップする。」に☑
- ② バックアップ方法を選択
- ③ バックアップ数を入力
- ④ 保存場所を選択

- ① 「データをバックアップする。」に☑をします。
- ② 「自動」はログアウト時に必ずバックアップします。
「手動」はログアウト時に、バックアップするかを選択します。
- ③ バックアップするデータの数を入力します。(最大 30 個まで)
- ④ バックアップ先を変更する場合は、「バックアップ先を既定以外の場所に設定する」に☑をし、保存場所を指定して、「OK」をクリックします。

ログイン画面>環境設定

単元データ更新



- ① 単元データ更新・・・教科書の正誤修正などで単元データの更新が必要な場合にクリックします。
- ② データの更新方法を選択します。

DB (データベース) の設定

46

The screenshot shows a dialog box titled 'DBの設定' (DB Settings) with a close button 'X 閉じる'. The text inside reads: 'この金ROMのアクセス先(接続先)を、別のデータベースに切り替える場合に使用します。新しいアクセス先を指定してください。新しいアクセス先にデータベースをコピーするには、「データベースのコピー」にチェックをつけてください。' (Use this when switching the access point (connection point) of this Gold ROM to another database. Please specify a new access point. To copy the database to the new access point, check 'Copy Database').

Under 'アクセス先の変更' (Change Access Point), there are two radio buttons: '①現在のアクセス先' (Current Access Point) and 'データベースの接続先を既定以外の場所に変更する' (Change database connection point to a location other than the default). The second option is selected. Below it, the current path is '.¥data¥金ROM2022年計週案.mdb'. Under '②新しいアクセス先' (New Access Point), there is a text input field containing '..¥data¥' and a '参照' (Reference) button. Below that is another radio button: 'データベースのコピー' (Copy Database).

At the bottom, there are four buttons: 'DBのバックアップ' (DB Backup), 'DBの最適化' (DB Optimization), '排他情報のクリア' (Clear Exclusive Information), and 'キャンセル' (Cancel). The 'OK' button is also present.

Numbered callouts point to: 1. The selected radio button for changing the connection point. 2. The '参照' (Reference) button. 3. The 'OK' button. 4. The 'DBのバックアップ' (DB Backup) button. 5. The 'DBの最適化' (DB Optimization) button. 6. The '排他情報のクリア' (Clear Exclusive Information) button.

金ROM 週案のアクセス先(接続先)を別のデータベースに切り替える場合に使用します。
データベースだけ USB メモリに入れる場合や、共有フォルダに置く場合に使用します。
データベースは「金ROM 週案」フォルダの中の「data」フォルダにあります。

- ①「データベースの接続先を既定以外の場所に変更する」に☑をします。
- ②「参照」をクリックし、新しいアクセス先を選択します。
- ③「OK」をクリックします。
- ④DB のバックアップ・・・データベースファイル全体をバックアップします。
複数クラスで使用する場合、全クラス分をバックアップできます。
- ⑤DB の最適化・・・データベースファイルを整理して、サイズを小さくします。
- ⑥排他情報のクリア・・・データベースを共有している場合、同時に使用したクラスがロック状態になり、ログインできなくなることがあります。この場合は「排他情報のクリア」を実行します。

Point

「排他情報のクリア」実行前に

データベースを共有している場合、「排他情報のクリア」の実行前に、一度すべての金ROM 週案を終了します。その後で金ROM 週案を1つだけ起動して実行してください。